

簡易 SPARQL テストツール

(AllegroGraph 編集機能追加版)

操作説明書

2013 年 7 月 23 日 初版
2013 年 8 月 8 日 第二版
2013 年 11 月 7 日 第三版

目次

1.	概要	3
(1)	画面構成.....	4
2.	利用方法.....	6
(1)	Endpoint 選択	6
(2)	「キーワード検索」 タブ	7
(3)	「横断検索」 タブ	12
(4)	「SPARQL」 タブ	15
(5)	「編集」 タブ	18
(6)	Query ログ出力	20
(7)	結果保存.....	20
(8)	比較検索.....	21
(9)	Subject 比較検索	24
3.	設定	27
(1)	Endpoint 追加.....	27
(2)	Endpoint 設定	28

1. 概要

簡易 SPQRQL ツール (AllegroGraph 編集機能追加版) は以下のことができます。

任意の sparql endpoint に対して

- ・キーワードを指定して、部分/完全マッチするデータを検索することができます。
- ・sparql query を発行して検索することができます。

検索した結果はファイルに保存することができます。

複数の sparql endpoint に対して

- ・キーワードの一覧を指定して、部分/完全マッチするデータを横断検索して csv ファイルに出力することができます。

複数の sparql endpoint に対して

- ・endpoint ごとの述語の一覧と、subject の一覧を指定して、完全マッチする Object のデータを横断検索して csv ファイルに出力することができます。

任意の AllegroGraph Repository に対して

- ・任意の Triple の property、object を編集することができます。
- ・任意の Triple を削除することができます。
- ・任意の Subject に対して Triple を追加することができます。

(1) 画面構成

簡易 SPQRQL ツールの画面構成は以下の通りです。

The screenshot shows the SPQRQL tool interface with the following components highlighted by red boxes and numbered callouts:

- ① **メニューバー**: File Option Help
- ② **Endpoint 入力欄**: http://lod.ac/species/sparql
- ③ **メインウインドウ**: The main search area containing a search bar with the keyword "オオダソクムシ", search options (Full Match, Part Match, Find All, Find Subject, Find All Object, Find Specific Object), a LIMIT of 100, and a table of results.
- ④ **Query ログ出力欄**: The query log output area showing two SPARQL queries and their execution time (result: 28 ms).
- ⑤ **結果保存欄**: The bottom right area with radio buttons for TSV, CSV, and XLSX, and a "Save Result" button.

p	o
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#TaxonName
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#CommonName
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/species/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/bdis/species/オオダソクムシ
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	オオダソクムシ@ja
http://lod.ac/ns/species#hasTaxonRank	http://lod.ac/species/Species

```
select ?o where {
<http://lod.ac/species/instance/オオダソクムシ> ?p ?o
}

select ?o where {
<http://lod.ac/species/resource/オオダソクムシ> ?p ?o
}

----- result: 28 ms
```

1) メニューバー

Endpoint 設定や、設定した内容の保存が行うことができます。

2) Endpoint 入力欄

Endpoint の選択・入力を行うことができます。

3) メインウインドウ

「キーワード検索」タブ・「SPARQ 検索」タブ、「編集」タブを切り替えて検索を行うことができます。

4) Query ログ出力欄

「キーワード検索」「SPARQ 検索」にて発行された Query のログが表示されます。

5) 結果保存欄

検索結果を TSV/CSV 形式で保存することができます。

2. 利用方法

簡易 SPQRQL ツールの利用方法は以下の通りです。

(1) Endpoint 選択

Endpoint 入力欄から、検索対象の Endpoint を選択します。



プリセットの Endpoint は以下の通りです。

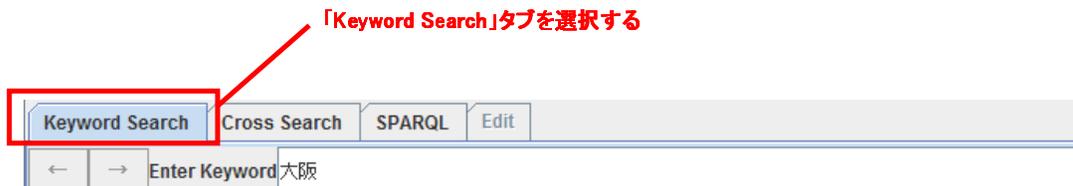
表 1. プリセット Endpoint 一覧

Endpoint URL	内容
http://ja.dbpedia.org/sparql	日本語 DBpedia エンドポイント
http://dbpedia.org/sparql	英語 DBpedia エンドポイント
http://www.wikipediaontology.org/query/	日本語 wikipedia オントロジーエンドポイント
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia	英語 DBpedia エンドポイント (大阪大学ミラー)
http://lod.ac/species/sparql	LODAC Species エンドポイント
http://lod.ac/sparql	LODAC エンドポイント

※プリセット以外の Endpoint を追加することもできます。(→「Endpoint 追加」参照)

(2) 「キーワード検索」タブ

メインウィンドウの、「Keyword Search」を選択すると、メインウィンドウに「キーワード検索」用画面が表示されます。



「キーワード検索」用画面の画面構成は以下の通りです。

④ キーワード入力欄
③ 検索条件設定
② Subject 結果表示欄
① Triple 結果表示欄

http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#TaxonName
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://lod.ac/ns/species#CommonName
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/species/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.ac/bdls/species/オオダソコムシ
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	オオダソコムシ@ja
http://lod.ac/ns/species#hasTaxonRank	http://lod.ac/species/Species

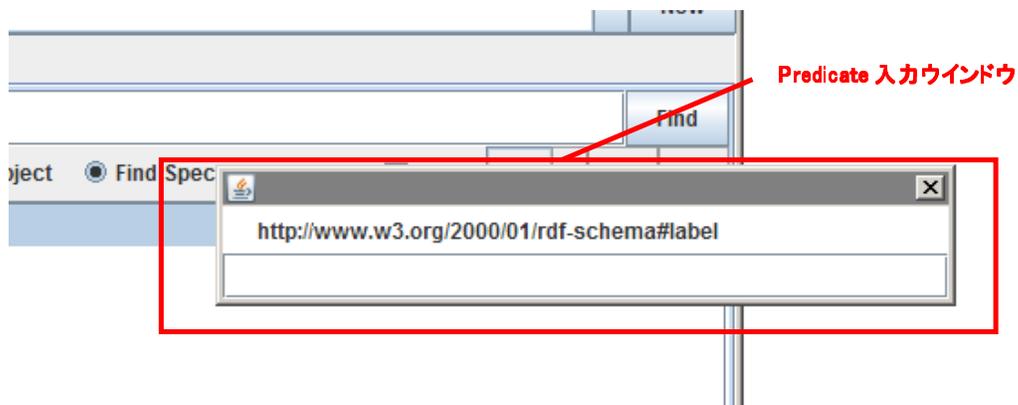
- 1) キーワード入力欄
検索キーワードを入力します。
「Find」ボタン、もしくはエンターキーにより検索を実行します。

- 2) 検索条件設定
キーワードの検索対象を設定します。
設定項目は以下の通りです。

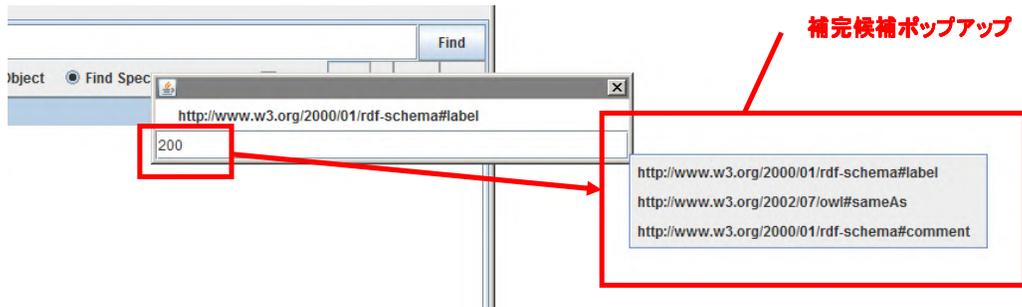
表 2. 「キーワード検索」検索条件設定項目一覧

項目		説明
検索方法	Full Match	検索ワードと完全一致した項目をさがす。
	Part Match	検索ワードと部分一致した項目をさがす。
検索対象	Find All	Triple の Subject と Object を検索対象とする。 (未実装)
	Find Subject	Triple の Subject を検索対象とする。
	Find All Object	Triple の Object を検索対象とする。
	Find Specific Object	Predicate が特定の要素になっている Triple の Object を検索対象とする。
LIMIT		検索結果の上限を設定する。

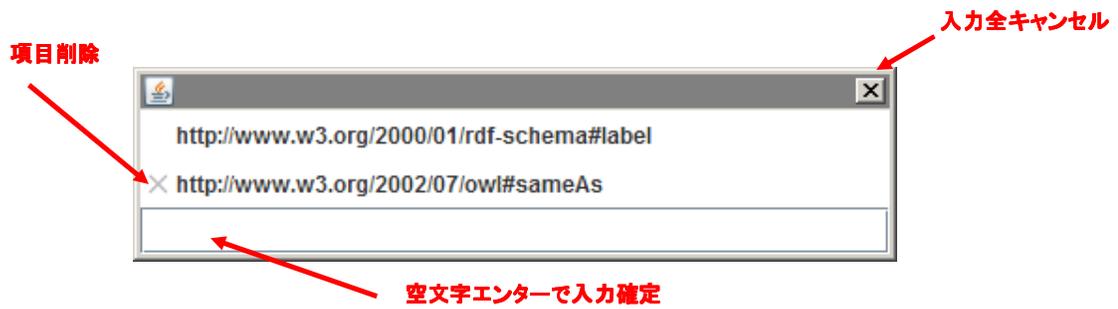
「Find Specific Object」を選択すると、Predicate 入力ウィンドウが表示されます。



Predicate 入力ウィンドウに文字を入力すると、補完候補がポップアップ表示されます。ポップアップ項目をクリックすると選択できます。
(補完を利用せず、すべて手入力することもできます)

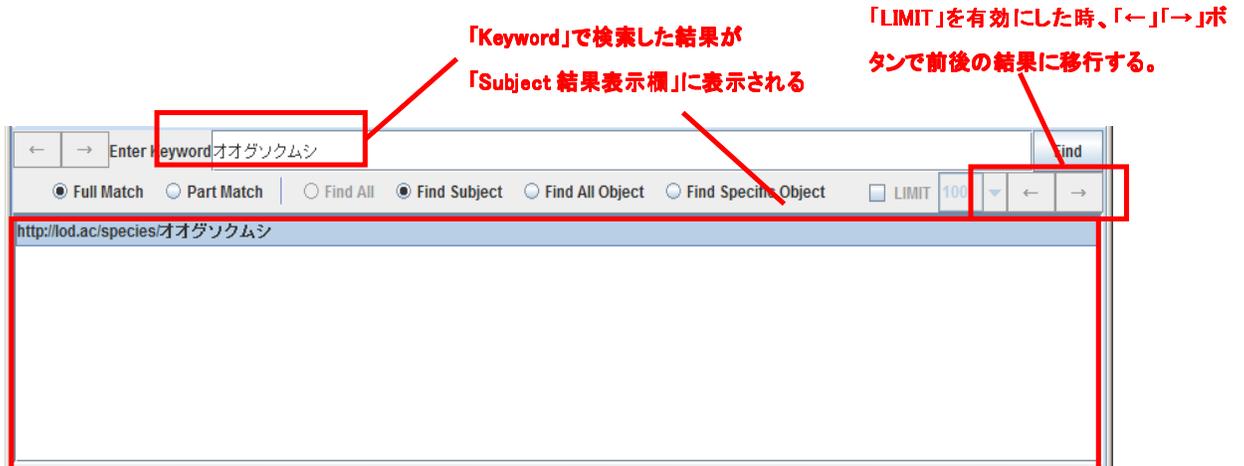


Predicate 入力ウィンドウで空文字のままエンターで、入力を確定します。
ウインドウ右上の「×」ボタンで入力をキャンセルします。
各項目頭の「×」ボタンで項目を削除します。



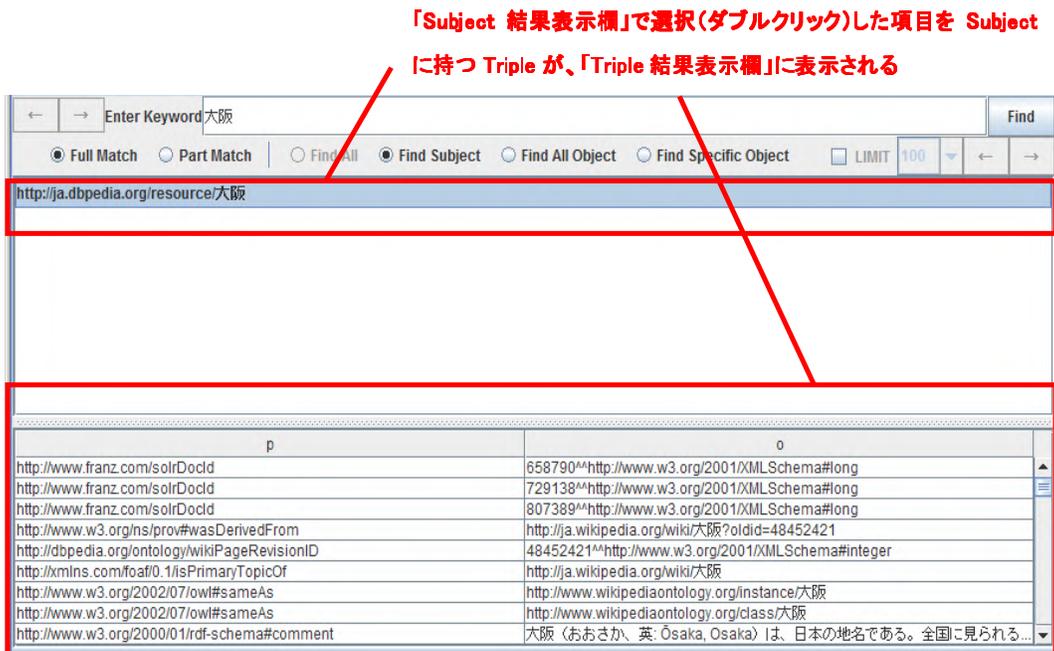
3) Subject 結果表示欄

検索にて該当した Triple の Subject 一覧を表示します。



4) Triple 結果表示欄

「Subject 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行を Subject とする Triple の一覧を表示します。(Subject は該当行のため、Predicate と Object の組み合わせ一覧を表示します)



5) Object リンク検索

「Triple 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行の Object を Subject とする Triple の一覧を表示します。(Subject は該当行のため、Predicate と Object の組み合わせ一覧を表示します)

「←」「→」ボタンで、Object リンクの前後

移動を行える。

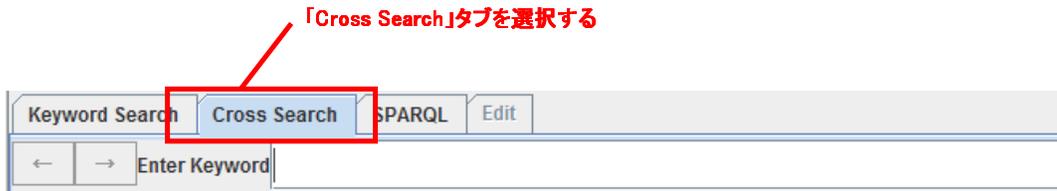
「Triple 結果表示欄」で選択(ダブルクリック)した項目の Object を Subject に持つ Triple が、「Triple 結果表示欄」に表示される。

「Subject 結果表示欄」は選択した Object が表示される。

p	o
http://www.franz.com/solrDocId	2914949^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ko.dbpedia.org/resource/분류:오사카_시역_역사
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪市の歴史@ja
http://dbpedia.org/ontology/wikiPageID	1247133^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer
http://www.w3.org/ns/prov#wasDerivedFrom	http://ja.wikipedia.org/wiki/Category:大阪市の歴史?oldid=47302860
http://dbpedia.org/ontology/wikiPageRevisionID	47302860^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer
http://www.w3.org/2004/02/skos/core#prefLabel	大阪市の歴史@ja
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2004/02/skos/core#Concept
http://www.w3.org/2004/02/skos/core#broader	http://ja.dbpedia.org/resource/Category:大阪府の市町村史

(3) 「横断検索」タブ

メインウィンドウの、「Cross Search」を選択すると、メインウィンドウに「横断検索」用画面が表示されます。



「横断検索」用画面の画面構成は以下の通りです。

④ キーワード入力欄
③ 検索条件設定
② Subject 結果表示欄
① Triple 結果表示欄

endpoint	result
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia	http://dbpedia.org/resource/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp	http://ja.dbpedia.org/resource/大阪

p	o
http://xmlns.com/foaf/0.1/isPrimaryTopicOf	http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://ja.dbpedia.org/resource/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://lod.acid/707699
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment	大阪 (おおさか、Ōsaka)は、日本の近畿地方の地名である。西日本最大の都...
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2002/07/owl#Class
http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#type	http://www.w3.org/2002/07/owl#Class
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#label	大阪

1) キーワード入力欄

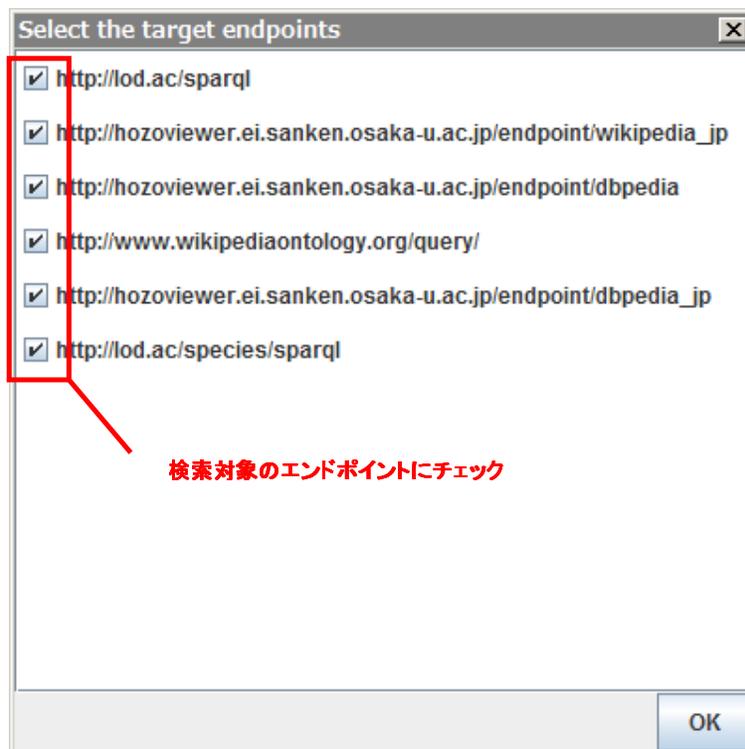
検索キーワードを入力します。

「Find」ボタン、もしくはエンターキーにより検索を実行します。

検索実行時に、検索対象エンドポイント選択ウインドウが表示されます。

登録されているエンドポイントの一覧から、検索対象とするエンドポイントにチェックを入れます。

「OK」ボタン、あるいはエンターキーにて、チェックを入れたエンドポイントに対して検索を行います。



2) 検索条件設定

キーワードの検索対象を設定します。

設定項目は「キーワード検索」の検索条件と同じです。

3) Subject 結果表示欄

検索にて該当した Triple の Subject と、その Endpoint の一覧を表示します。

「Keyword」で検索した結果が「Subject 結果表示欄」に表示される

「LIMIT」を有効にした時、「←」「→」ボタンで前後の結果に移行する。

endpoint	result
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/wikipedia_jp	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia	http://dbpedia.org/resource/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://www.wikipediaontology.org/query/	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp	http://ja.dbpedia.org/resource/大阪

4) Triple 結果表示欄

「Subject 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行を Subject とする Triple の一覧を表示します。

「キーワード検索」の Triple 結果表示欄と同じです。

5) Object リンク検索

「Triple 結果表示欄」の行をダブルクリックすると、該当行の Object を Subject とする Triple の一覧を表示します。

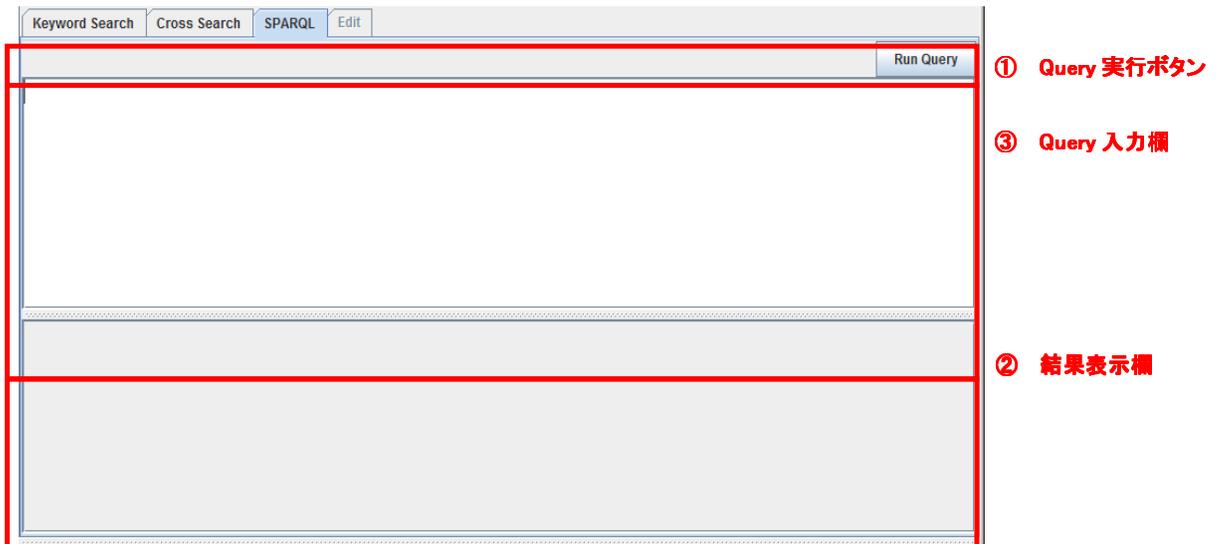
「キーワード検索」の「Object リンク検索」と同じです。

(4) 「SPARQL」タブ

メインウインドウの、「SPARQL」を選択すると、メインウインドウに「SPARQL 検索」用画面が表示されます。

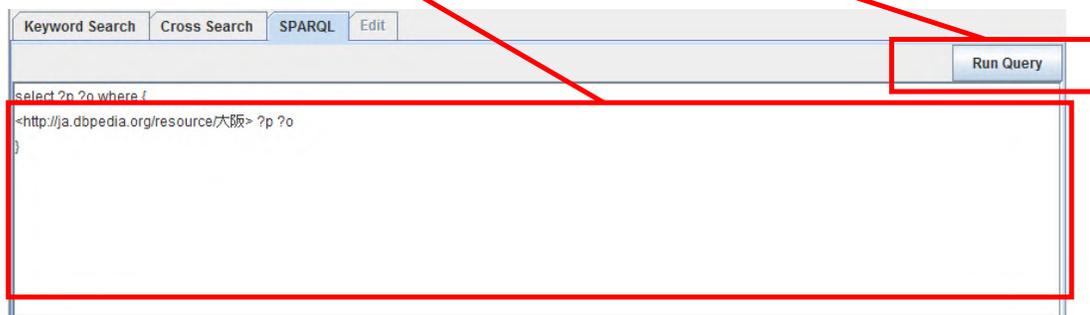


「SPARQL 検索」用画面の画面構成は以下の通りです。



- 1) Query 実行ボタン
「Query 入力欄」に入力した Query を実行します。
- 2) Query 入力欄
実行したい Sparql Query を入力します。

「Query 入力欄」に Query を入力し、「Run Query」をクリック



3) 結果表示欄

実行した Query に相当する結果の一覧を表示します。

結果は Triple に限らず、Select 対象の要素がすべて表示されます。

「Query 入力欄」に入力した Query の結果が「結果表示欄」に出力される

The screenshot shows a web interface for running SPARQL queries. At the top, there are tabs for 'Keyword Search', 'Cross Search', 'SPARQL', and 'Edit'. A 'Run Query' button is located on the right. The main area contains a text input field with the following SPARQL query:

```
select ?p ?o where {
<http://ja.dbpedia.org/resource/大阪> ?p ?o
}
```

Below the query input, a table displays the results. The table has two columns: 'p' and 'o'. The results are as follows:

p	o
http://www.franz.com/solrDocId	658790^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long
http://www.franz.com/solrDocId	729138^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long
http://www.franz.com/solrDocId	807389^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#long
http://www.w3.org/ins/prov#wasDerivedFrom	http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪?oldid=48452421
http://dbpedia.org/ontology/wikiPageRevisionID	48452421^http://www.w3.org/2001/XMLSchema#integer
http://xmains.com/foaf/0.1/isPrimaryTopicOf	http://ja.wikipedia.org/wiki/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://www.wikipediaontology.org/instance/大阪
http://www.w3.org/2002/07/owl#sameAs	http://www.wikipediaontology.org/class/大阪
http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment	大阪（おおさか、英: Osaka, Osaka）は、日本の地名である。全国に見られる...
http://dbpedia.org/ontology/abstract	大阪（おおさか、英: Osaka, Osaka）は、日本の地名である。全国に見られる...

(5) 「編集」タブ

メインウインドウの、「Edit」を選択すると、メインウインドウに「編集」用画面が表示されます。

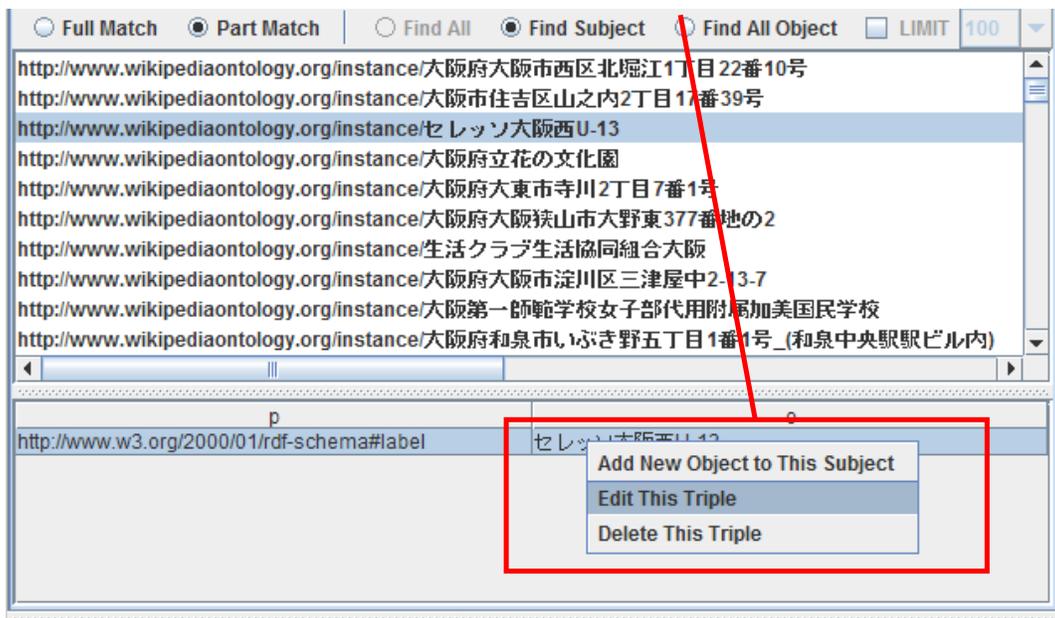
「キーワード編集」が有効になるのは、endpoint が AllegroGraph で、設定にて「Editable AllegroGraph」が有効になっている場合のみです。（「3. 設定」参照）

「編集」タブでの検索は、「キーワード検索」の操作とおなじです。

1) 編集

「Triple 結果表示欄」に結果が表示された後、行を選択して右クリックすると、編集用ポップアップメニューが表示されます。

「Triple 結果表示欄」で右クリックした項目について、編集用ポップアップメニューが表示される



編集用ポップアップメニューの項目は以下の通りです。

表 3. 編集用ポップアップメニュー項目一覧

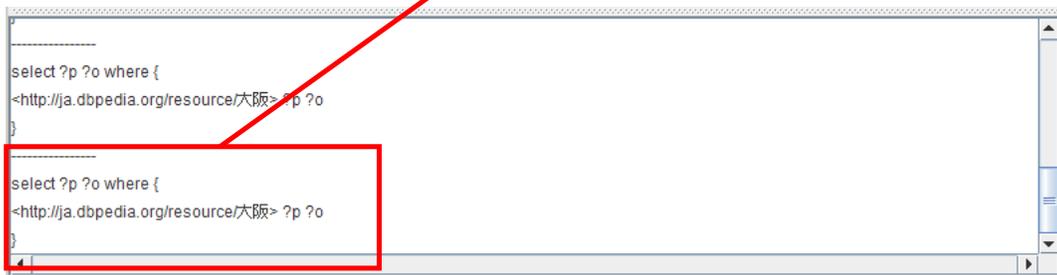
項目	説明
Add New Object to This Subject	この Triple の Subject に新しい Triple を追加する。
Edit This Triple	この Triple の Property/Object 編集画面を表示する
Delete This Triple	選択した Triple を削除する

(6) Query ログ出力

「Query ログ出力欄」には、「キーワード検索」「SPARQL 検索」において、endpoint に対して発行された Query のログが出力されます。

ログは最大 100 行出力され、それ以前のログは古い順に破棄されます。

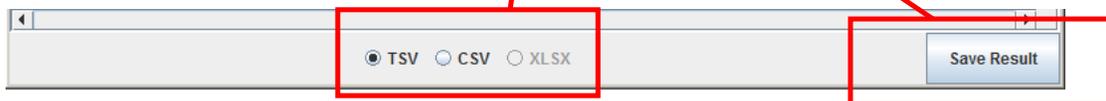
検索に伴って発行された Query が順に出力される。(最大 100 行)



(7) 結果保存

「キーワード検索」の「Triple 検索結果」、「Sparql 検索」の「検索結果」をファイルに保存します。

保存ファイルフォーマットを選択し、「SaveResult」ボタンを押す



保存可能ファイルフォーマットは以下の通りです。

表 4. 保存ファイルフォーマット一覧

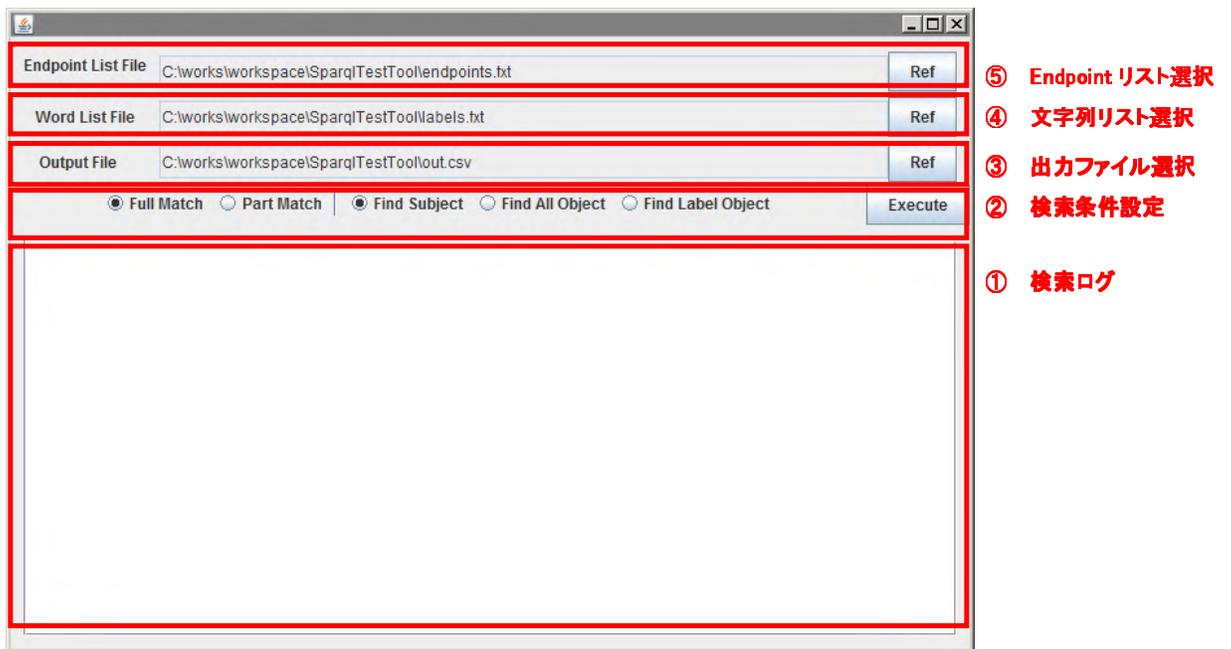
ファイルフォーマット	説明
TSV	要素 Tab 区切りのテキスト出力
CSV	要素カンマ区切りのテキスト出力
XLSX	OpenXML 形式 (未実装)

(8) 比較検索

メニューバー「Option」→「Compare」を選択すると、比較検索用ウインドウが表示されます。



「比較検索用ウインドウ」の画面構成は以下の通りです。



1) Endpoint リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、Endpoint リストファイルを指定します。

Endpoint リストファイルには、検索対象となる endpoint を一行に一つずつ記述します。

```
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/jwo  
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia  
http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_ja  
http://lod.ac/sparql
```

Endpoint リストファイル例

2) 文字列リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、文字列リストファイルを指定します。

文字列リストファイルには、検索を行う文字列を一行にひとつずつ記述します。

```
大野城_(尾張国葉栗郡)  
地方改良運動  
フランス_ルネ・ジラール  
一条教房  
瀧本麻衣子  
六本木ヒルズ森タワー35F  
ヴォデレヴェンスカヤ駅  
クバーニ=黒海ソビエト共和国  
ジプシー_(救難起重機船)  
日本プロスポーツ大賞  
:
```

検索する文字列を一行に一つずつ記述

文字列リストファイル例

3) 出力ファイル選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、出力ファイルを指定します。出力ファイルには、endpoint リストファイルで指定された endpoint に、文字列リストファイルで指定された文字列の検索を行った結果が csv 形式で出力されます。

4) 検索条件設定

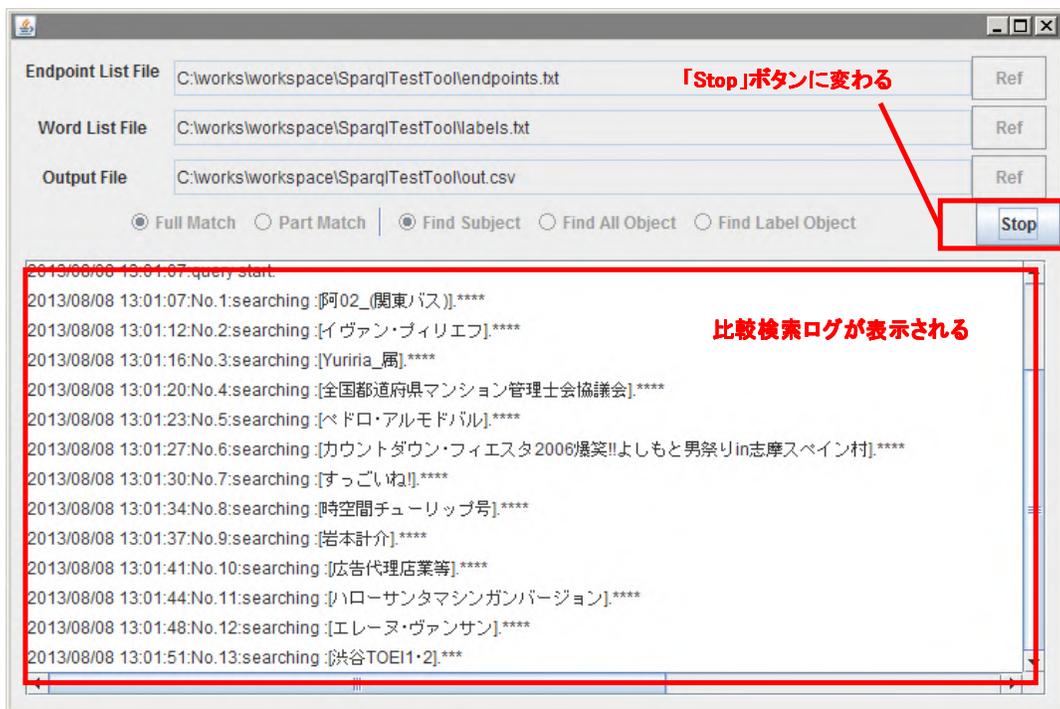
文字列検索を行う検索条件を設定します。設定方法は「キーワード検索」タブの「検索条件設定」と同様です。

「Execute」ボタンを押すと、検索が開始されます。検索結果は出力ファイルに逐次出力されます。

検索が開始されると、「Execute」ボタンは「Stop」ボタンに変わります。「Stop」ボタンを押すと、検索が終了します。

5) 検索ログ

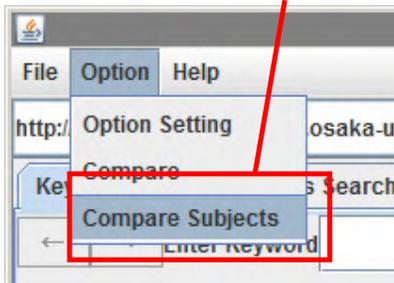
比較検索のログが表示されます。



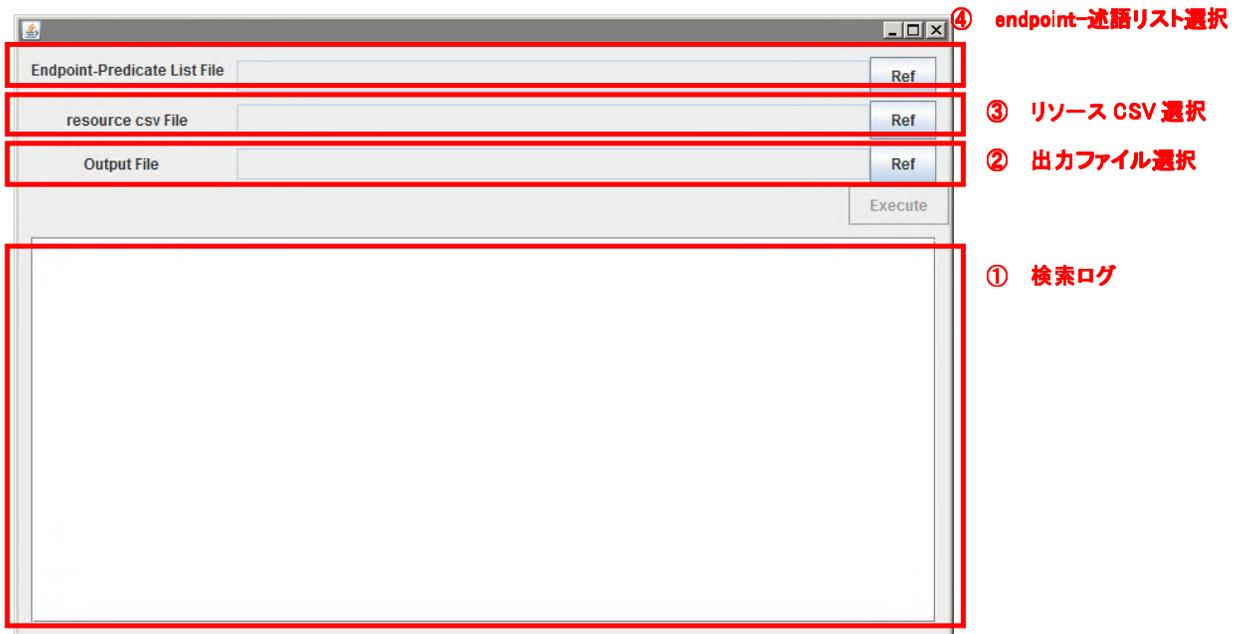
(9) Subject 比較検索

メニューバー「Option」→「Compare Subjects」を選択すると、Subject 比較検索用ウインドウが表示されます。

「Option」メニューの「Compare Subjects」を選択



「Subject 比較検索用ウインドウ」の画面構成は以下の通りです。



1) endpoint-述語リスト選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、endpoint-述語リストファイルを指定します。

endpoint-述語リストファイルには、検索対象となる endpoint と、それが利用する述語のセットを一行ごとに記述します。

```
http://www.wikipediaontology.org/query/, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment  
http://hozoviewer.jp/endpoint/dbpedia_jp, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment, http://dbpedia.org/ontology/abstract  
http://hozoviewer.jp/endpoint/dbpedia, http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#comment, http://dbpedia.org/ontology/abstract
```

endpoint-述語リストファイル例

2) リソース CSV 選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、リソース CSV ファイルを指定します。

リソース CSV ファイルには、一行目には検索を行う endpoint、二行目以降はラベルと endpoint ごとのリソースを一行にひとつずつ記述します。（「比較検索」の出力ファイルのフォーマット）

```
"" , "http://www.wikipediaontology.org/query/" , "http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/dbpedia_jp" ,  
"上行結腸" , "http://ja.dbpedia.org/resource/上行結腸" ,  
"結腸" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/結腸" , "http://ja.dbpedia.org/resource/結腸" ,  
"貫通路" , "http://ja.dbpedia.org/resource/貫通路" ,  
"顔" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/顔" , "http://ja.dbpedia.org/resource/顔" ,  
"相貌学" , ,  
"赤面" , "http://www.wikipediaontology.org/instance/赤面" , "http://ja.dbpedia.org/resource/赤面" ,  
"微笑" , "http://ja.dbpedia.org/resource/微笑" ,
```

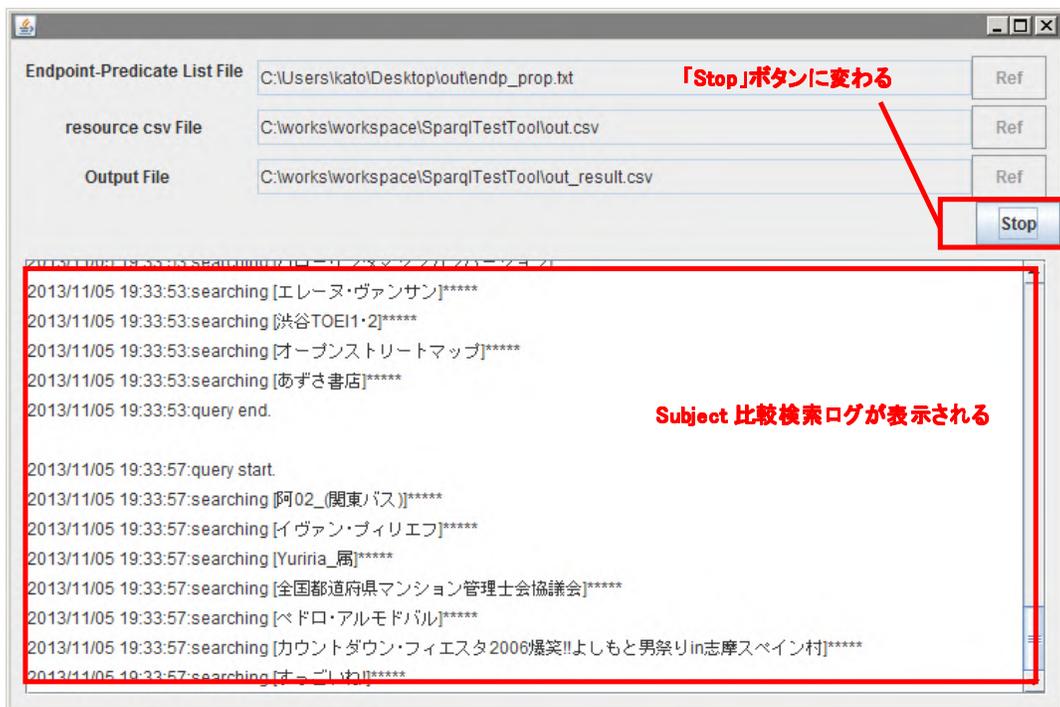
リソース CSV ファイル例

3) 出力ファイル選択

「Ref」ボタンを押し、ファイルダイアログにて、出力ファイルを指定します。
出力ファイルには、endpoint-述語リストファイルで指定された endpoint と述語にて、リソース CSV ファイルで指定されたリソースの検索を行った結果が csv 形式で出力されます。

4) 検索ログ

Subject 比較検索のログが表示されます。



3. 設定

(1) Endpoint 追加

Endpoint 追加手順は以下の通りです。

1. 「Endpoint 入力欄」に、新しい Endpoint を入力し、「New」ボタンを押します。



2. 「Endpoint 入力欄」のコンボボックスに新しい Endpoint が追加されます。



新しい Endpoint は、必要に応じて設定を行ってください。(→「Endpoint 設定」参照)

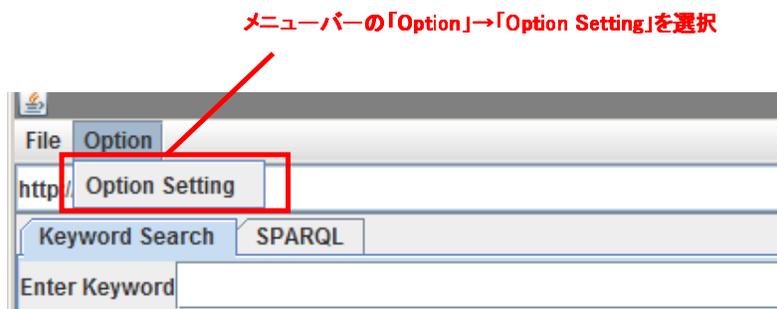
(2) Endpoint 設定

Endpoint 設定手順は以下の通りです。

1. 「Endpoint 入力欄」のコンボボックスにて、設定したい Endpoint を選択します。



2. 「メニューバー」の「Option」「Option Setting」を選択します。



3. Endpoint 設定ダイアログが表示されます。

The image shows a dialog box for configuring an endpoint. It contains the following fields and options:

- Endpoint:** `http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/jwo`
- Namespaces:** `/instance,http://hozoviewer.ei.sanken.osaka-u.ac.jp/endpoint/resource`
- Query Type:** Default Custom
- Query Key:** `q`
- Option:** `type=json&LIMIT=100`
- Encoding:** `UTF-8`
- Result Format:** `JSON` (dropdown menu)
- Editable AllegroGraph:** ON OFF
- Repository URL:** `http://*****`
- Repository Name:** `jwo`
- User:** `*****`
- Password:** `*****`

Buttons: **OK** and **CANCEL**

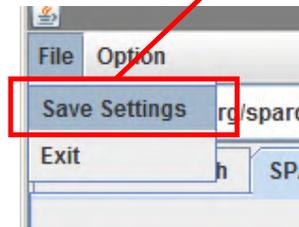
Endpoint 設定ダイアログで設定できる項目は以下の通りです。

表 5. Endpoint 選択項目一覧

項目	説明
Namespaces	リソースの namespace を指定します。デフォルトでは url+”/class”, url+”instance”, url+”resource”が設定されています。
Query Type	Query を発行する際のフォーマットを指定します。 一般的な sparql endpoint では「Default」を指定します。 「Default」で動作しない endpoint では「Custom」を選択し、以降の項目を適切に設定してください。
Query Key	Sparql query を送信するときの url パラメータのキーを指定します。
Option	Sparql query を送信するとき、query 以外に渡すパラメータを指定します。
Encoding	パラメータ・結果データの文字エンコーディングを指定します。
Result Format	結果データのフォーマットを選択します。 「XML/RDF」「JSON」「SPARQL Syntax Expressions (SSE)」「TSV」から選択できます。
Editable Allegrograph	endpoint が AllegroGraph で、かつ、編集を行えるようにするかを設定します。 これを「ON」に設定すると、「編集」タブが選択可能になります。
Repository URL	Endpoint に対応する repository の URL を指定します。
Repository Name	Endpoint に対応する repository の名前を指定します。
User	AllegroGraph にログインするためのユーザ名を指定します。
Password	ユーザ名に対応するパスワードを指定します。

4. 「メニューバー」の「File」「Save Settings」を選択します。

メニューバーの「File」→「Save Settings」を選択



「エンドポイント設定を保存します」ダイアログで「はい」を押すと、設定が保存され、次回以降起動時にも設定が有効になります。

